

令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	安全・安心な商店街づくり支援事業			事業番号	015-010
担当部署名	産業振興	局	産業戦略	部	地域産業

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
		寄与するKPI	無	取組の方向性	—	—	—
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—	—	—
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—
		有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.3	—
		有	取組	中小企業の資金調達の円滑化			—
有・無	指標名	—	—	—	—		
無	現状値	—	目標値	—	—		
2	関連計画	堺産業戦略					
3	事業開始年度	昭和 38 年度	点検対象年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	中小小売商業振興法等					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内商店街（約68か所）、小売市場（2か所）及び地域住民	対象数	単位		
			—	—		
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	商店街等が取り組む商業地の環境の維持整備等について支援し、地域住民の利便性、快適性、安全性等を高め、魅力的な商業地の形成を促進する。				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> ◆商業共同施設維持管理等支援事業 商業振興上有益な共同施設を整備又は維持管理するための経費の一部を支援 ◆商店街街路灯等電気料金支援事業 防犯機能を果たしている街路灯等の電気料金の一部を支援 				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	市内商店街等				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	定性的な成果目標					
	各商店街における買物環境の利便性、安全性の向上					
	当該目標を設定した理由	各商店街における買物環境の利便性、安全性が向上することにより、魅力的な商業地の形成に寄与するため				
	目標に対する実績	アーケードの改修や防犯カメラの設置等に対する補助の実施				
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	共同施設の維持補修等の事業件数	件	目標値	2	3	2
			実績値	4	0	
			達成率	200%	0%	
当該指標を選定した理由	事業の実施により、各商店街における買物環境の利便性、安全性の向上へ寄与するため					
目標値の設定根拠・算出方法	商店街、小売市場等が取り組む共同施設の維持補修等に対し補助を行った件数					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	安全・安心な商店街づくり支援事業	事業番号	015-010
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	10,548	13,523	16,631	8,837	18,632
13 財源内訳	国支出金				0
	府支出金				0
	市債				0
	その他 ()				0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				0
	一般財源	10,548	13,523	16,631	8,837
14 人件費 (b)	5,658	3,526	4,293	3,321	3,240
15 年間経費(c)=(a)+(b)	16,206	17,049	20,924	12,158	21,872

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	普通旅費	R5	決算	1	1		
		R6	予算	88	88		
	通信運搬費	R5	決算	19	19		
		R6	予算	19	19		
	商業共同施設維持管理等支援事業補助金	R5	決算	0	0		
		R6	予算	1,500	1,500		
	商店街街路灯等電気料金支援事業補助金	R5	決算	8,817	8,817		
		R6	予算	17,000	17,000		
	中小企業支援担当者等研修参加負担金	R5	決算	0	0		
		R6	予算	25	25		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
		46	45
① 防犯機能を果たしている街路灯等の維持管理支援件数	件		
② 上記①にかかる年間経費	千円	14,287	11,167
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	310,587	248,156
備考 (算出についての説明等) ②年間経費は、商店街街路灯等電気料金支援事業補助に係る人件費と当該補助金支出額の合計			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	<p>商業共同施設維持管理等支援事業補助に係る相談は複数件あったものの、大阪府が実施する補助事業を活用する等の理由により、いずれも本補助金を活用した事業化は見送りとなった。そのため、事業件数は0件となり、令和5年度においては費用対効果の算出ができなかった。しかしながら、防犯機能を果たしている街路灯等の電気料金の一部の支援等により、地域住民の利便性、快適性、安全性等を高め、中小小売商業者の振興に寄与した。</p>
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<p>商店街が主体的・積極的に実施するアーケードや防犯カメラ等のハード整備事業を支援することで、地域住民の買物環境の利便性や地域の安全性の向上に寄与している。また、商店街のイメージアップにつながり、安全で安心して過ごせる商業地の形成に寄与している。</p>
----	--

令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和5年度とした事業のみ記載）

必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	令和3年度からの実績として、防犯カメラに関する補助3件、アーケードの維持管理に関する補助2件、AEDの設置に関する補助1件があり、商店街が主体的・積極的に実施するアーケードや防犯カメラ等のハード整備事業を支援することができている。
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	加えて、防犯機能を果たしている街路灯等を維持管理するための経費の一部を支援することにより、地域住民の買物環境の利便性や地域の安全性の向上に寄与し、また安全で安心して過ごせる商業地の形成に寄与していることから、必要性・有効性は高いもの。